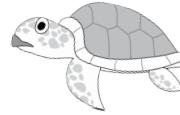


pick up! event

ウミガメから考える私たちの暮らし



土佐清水には、かめおこし、亀呼場、亀石などなど、ウミガメにまつわる場所やものがたくさんあります。大岐の浜などの砂浜に産卵に来たり、足摺岬にある「亀呼場」のあたりの海面から、ひょっこり顔を見せてくれたりと、ウミガメは私たちにとって身近な生き物です。そんな馴染みのあるウミガメですが、世界的に個体数が減っており、絶滅が危惧されています。

今回、竜串ビターセンターうみのわでは、長年ウミガメの研究をしている高知大学の斎藤知己先生をお招きし、ウミガメと自然環境について考えるイベントを開催します。 SATOUMI や産卵地をめぐり、実際にウミガメの赤ちゃんに触れることもできますよ！砂浜の減少などの地形変化や、海洋ごみなどの環境問題がウミガメの生態にどのような影響を与えるのか？ウミガメを通して、私たちの暮らしのあり方や、ウミガメにとってよりよい地球の環境について、一緒に考えてみませんか。

イベント概要

日 ち	令和2年9月5日（土）
タイムスケジュール	
13:00	SATOUMI入り口に集合
↓	斎藤先生の解説付きで
14:00	館内を見学
14:15	桜浜でウミガメの
↓	産卵地を観察
14:45	
15:00	竜串ビターセンターうみのわ
↓	にて講演&ウミガメの赤ちゃんの観察
16:00	
参 加 料	500円（保険料込） SATOUMI入館料は含まれていません。
講 師	斎藤 知己先生（高知大学）
定 員	20人
申込方法	
参加者のお名前、電話番号、年齢を以下の中先までメールもしくはお電話でお知らせください。	
申込先：竜串ビターセンターうみのわ TEL：87-9500 MAIL：uminowa@city.tosashimizu.lg.jp	
各種警報発令時や荒天時は中止としますが、雨天時はスケジュールを変更して行います。	

event 旅する砂のものがたり

砂の地層の模様を作る実験ができるおもちゃを作りしで、土佐清水で見られる地層の模様を再現してみよう！「朗読の会 fun」による本の朗読も行います。

日 時 令和2年8月29日（土）10:00～11:30

場 所 図書館2階視聴覚室

定 員 10人

参 加 費 無料

申込方法 参加者のお名前、年齢、お電話番号を申込先までお知らせください。

申込先 市民図書館まで（☎82-4151）



砂の模様を再現できる
おもちゃ

※ここで告知しているイベントについて、参加者の皆さんには、新型コロナウイルスへの対応にご協力いただきます。

発行

土佐清水ジオパーク推進協議会 ☎787-0450 土佐清水市三崎今芝 4032-2
TEL 87-9590 MAIL geopark@city.tosashimizu.lg.jp



もっと知りたい! ウミガメ TOPICS

① ウミガメって何？

ウミガメは、爬虫類のカメ目のうち海に生息している種の総称で、現生種では、世界中の暖かい海に7種生息しています。

② 日本で見られるウミガメ

日本では、7種のうちの5種のウミガメが見られ、アカウミガメ、アオウミガメ、タイマイの3種が日本の砂浜で産卵をします。土佐清水の浜に産卵にやってくるのはアカウミガメです。日本の太平洋沿岸は、アカウミガメにとって北太平洋唯一の産卵地でもあり、その存続に大きな責任を負っています。

③ 今年もウミガメの産卵を確認しました！

「うみのわ」のある竜串の桜浜でも、5月25日に今年初めてのアカウミガメの産卵が確認されました。卵が孵るまでだいたい50日～80日くらい。元気な赤ちゃんたちが生まれるといいですね。

news 夏休み自由研究相談室

キッズのみんな、今年もジオパーク専門員による夏休みの自由研究相談をやるよ！竜串ビターセンターうみのわまで気軽に相談しに来てね！

受付期間 8月1日～23日（土日はのぞく）

対応時間 9時～17時

でんわ 87-9590

*不在のことがありますので、予めお電話でご相談ください。

森口専門員

うみのわ生き物係
植物はじめ、
生き物のこととは
お任せください。



今井専門員

石ころや化石が
大好き。エビや
カニ、昆虫など
の生き物も好き。

WEB



facebook

